

**FREE
無料**

ご自由に
お持ち帰り下さい。

広報誌スマイル

Vol. **22**
September
2017
Smile

医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院

<http://www.kinshukai.or.jp/kinshukai/hanwadaini/>



阪和第二泉北病院からのお知らせ

地域連携クリニカル パスについて

P2~3



「すーちゃん」と「まいるくん」の
この人に話を聞いてみたい！

P4

〈レギュラーメニュー〉

- ◎緩和ケアだより P5
- ◎医療福祉相談室便り P6
- ◎栄養部便り P7
- ◎看護部便り P7

地域連携クリニカルパスについて



1 クリニカルパスとは

クリニカルパスとは、ある病気の検査や治療について標準化されたスケジュールを表にまとめたものです。クリニカルパスにはその疾患について医療チームが共同で実践する治療検査・看護・処置・指導などの内容や患者様が達成する目標(どのような状態になれば退院できるか)が、時間軸に沿ってまとめられています。

医療者はクリニカルパスを使用することでそれぞれの疾患について最も有効で効率的な治療を実践し、早期退院を実現することが可能となります。治療内容が標準化されることは医療の質を保つことにつながります。また、多職種の連携において、医師や看護師だけでなく検査部門や薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーがそれぞれどのようなことを行うのが明確になり、円滑に医療サービスを提供することができます。

患者様にとっては入院から退院までの間に受ける検査や治療、リハビリの流れがわかりやすくなります。治療内容を理解することでより主体的に治療

やりハビリに取り組んだり、病院スタッフとのコミュニケーションがとりやすくなるというメリットが考えられます。

2 地域連携クリニカルパスとは

このようなクリニカルパスを、患者様が入院する複数の医療機関で共有しているものが地域連携クリニカルパス以下、連携パスです。

現在の日本の医療制度では急性期治療を行う病院や自宅退院を旨としてリハビリを提供する病院など、それぞれの病院が違う機能を持つ地域の中に存在します。患者様が発症から自宅退院までに複数の病院を経由することも珍しくありません。連携パスには患者様が自宅に帰るまでに診療にあたる複数の医療機関の役割やそれぞれの病院で受ける診療の内容や計画が明確に示されています。

連携パスを用いることによって患者様は転院先を探す負担を軽減することができたり、自宅に帰るまでの期間や目標とする状態を理解しやすくなります。医療機関としては患者様の情報を共有しやすくなり、転院後も早期

に目標に向けた治療やリハビリに取り組むことができます。

連携パスは今後、複数の医療機関がバラバラに患者様に医療を提供するのではなく、協働で地域の患者様を支えていくためのツールとして重要な役割を担うと考えられます。

3 堺市医師会が作成している連携パス

市医師会では地域連携パスを通じて、患者様と各医療機関そして介護施設が協力することで、堺市の医療の質が向上することを目指しています。現在、堺市医師会では左記の疾患について連携パスが運用されています。

連携パスが運用されている疾患

- ・大腿骨頸部骨折・大腸がん・脳血管障害
- ・胃がん・内視鏡的治療後フォローアップ
- ・C型肝炎・慢性肝疾患・肺がん
- ・術後フォローアップ・糖尿病・前立腺がん
- ・循環器・肝がん・乳がん・在宅緩和ケア
- ・COPD(慢性閉塞性肺疾患)

※各種パスの詳細は堺市医師会ホームページで見ることができます。

人間関係計画書

氏名	性別	年齢	職業	連絡先	備考
山田 太郎	男	65	会社員	03-XXXX-XXXX	
山田 花子	女	62	専業主婦	03-XXXX-XXXX	
山田 次郎	男	35	会社員	03-XXXX-XXXX	
山田 美咲	女	32	会社員	03-XXXX-XXXX	
山田 健一	男	28	会社員	03-XXXX-XXXX	
山田 由美	女	25	会社員	03-XXXX-XXXX	
山田 拓也	男	22	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 真由	女	20	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 翔太	男	18	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 愛	女	16	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 悠太	男	14	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 莉子	女	12	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 大輔	男	10	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 小春	女	8	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 健太	男	6	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 美穂	女	4	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 拓海	男	3	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 真希	女	2	学生	03-XXXX-XXXX	
山田 悠斗	男	1	学生	03-XXXX-XXXX	

4 当院で運用している 地域連携パス

当院では現在近隣急性期病院と以下の地域連携パスを運用しています。

- ・誤嚥性肺炎パス（ベルランド総合病院、堺市立総合医療センター）
 - ・心不全パス（ベルランド総合病院）
 - ・尿路感染パス（ベルランド総合病院）
 - ・庄迫骨折パス（ベルランド総合病院）
- 上記の疾患はいずれも高齢の方に多い疾患で、点滴治療や安静な



どで比較的早期に病状は安定するものの、その後のリハビリや病状管理のために入院継続が必要になることが多くあります。それぞれのパスにおいては初期の検査や治療を連携先病院で行い、その治療の継続が有効であると判断された時点で転院していただき、同じ治療の継続とリハビリを当院で行う流れになっています。

例えば誤嚥性肺炎パスでは急性期病院に入院してすぐに診断のための検査が行われ、抗生剤治療が開始されます。使用している抗生剤が有効であることを確認した上で入院4～5日で転院となります。当院では同じ抗生剤の点滴を継続しながら嚥下機能を評価し、摂食に対するリハビリや、安静加療中に低下した動作能力回復のためのリハビリを行います。

患者様にとっては急性期病院で病気の診断を受け、治療方針が立てられることは安心なことだと思います。当院転院後は自宅や施設での生活がしやすい状態になるまで十分なリハビリ

を提供させていただき、退院前にはケアマネジャーやサービス事業者、施設職員の方とカンファレンスを開催し、準備を整えた上で安全に生活の場にお戻りいただくことができます。

連携先病院はいつでも地域の救急医療において重要な役割を担っている病院ですので、救急受け入れにあたり常に病床を確保しておく必要があります。当院のような療養型病院での対応が可能な患者様に早期に転院していただけるということで、連携パスは地域の救急医療にも貢献していると言えるのではないのでしょうか。

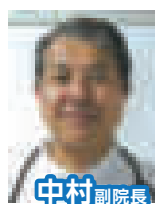
5 今後の展望

当院は各種パス作成後も、患者様に安心な医療を提供していけるよう各病院との会議を継続し、より精度の高いパスになるよう改定を重ねています。患者様自身が治療の内容を理解し、目標が持てるよう、患者様にお渡しするためのわかりやすいパス書式も作成していきます。

今後も地域連携パスを用いて地域完結型医療の一部を担っていけるように取り組んでいきたいと考えます。

パスを運用して ～スタッフの声～

パスを使用して患者様にとってよかったと思うことは？



中村 副院長

「自分がどんな治療を受けるのか、入院して5日後にはどうなるのか。どこの病院に行くのか。退院はいつか...」など明確に診療の道筋ができるので、患者様・家族様ともに病気の状態や診療計画を把握し、安心して治療を受けていただくことができます。急性期～慢性期の連携を行うことで、各医療機関の役割や分担が明確になり、専門的な治療（急性期は急性の疾患の治療、慢性期はリハビリ）を滞りなく受けていただいております。

また、地域連携パスを逸脱し、在宅療養が難しくなった患者様でも、当院では療養病床があるため無理に退院を進める必要はなく、地域の適切な介護施設を紹介させていただいております。



高田 副院長

パスを使用することで、それぞれの疾患の特性に応じたリハビリプログラムを提供できています。療養型病院に転院していただくことで患者様の生活環境にあわせたリハビリを必要な期間受けていただけると同時に、患者様・家族様に再発防止のための教育も行えるので安心して退院していただけているのではないのでしょうか。

パスを使用することで変わったことは？



田代 看護課長

パスにより他職種のかかわりがわかりやすくなり、チーム医療が強化されました。患者様の個々の目標や退院についての取り組みに対する意識も高くなったと思います。パスに沿って主治医からの病状説明の日を設定するのでご家族との連絡も密になり、よりコミュニケーションをとる機会が増えたと感じます。

パスを使って他病院と連携してみて



中辻 医療福祉
相談室課長

パスによって患者様に当院をご紹介いただくにあたり、連携先病院の皆様にも当院の特色やケア、リハビリの内容などをよりご理解いただけたと思います。そのためパスの対象でない患者様にも転院前に当院のことをしっかり説明していただけるので転院に対する患者様の不安も少なくなっていると思います。



この人に話を聞いてみたい!

今回は歯科医師
小野 雄大医長にお話を聞きました。



自己紹介をお願いします。

生まれは兵庫県西宮市です。歯学生時代から口腔外科に興味がありましたので、迷うことなく、大学卒業直ちに大阪大学第一口腔外科に入局しました。医局生活は教授をはじめ諸先輩方の公私に亘る厳しくも温かい教育指導の下に、睡眠時間を削り身体的にはきつい毎日でしたが、医局全体が昼夜を問わず一丸となって、研究・学問・臨床に取り組んでおりましたので、私にとっては全てが新鮮で、苦しいと言うよりは楽しい医局生活でした。大学院では生理研に所属し、脳神経回路の生後発達に関わるメカニズムの解明を主眼に研究を行ってまいりました。



歯科口腔外科では どんな事をしているのですか?

診療内容・対象疾患

- 1) 埋伏歯(親知らず)の抜歯
- 2) 全身疾患をお持ちの方の抜歯等
- 3) 顎骨嚢胞、良性腫瘍の摘出
- 4) 顎関節症や口腔粘膜疾患、外傷など
- 5) 入院中の患者様の歯科治療や口腔ケア

入院加療が必要な患者様には、最短1泊2日入院で全身麻酔下にて4本一括抜歯を行っています。抜歯中のドリルの振動や恐怖も無く、一度に全ての抜歯を行うことが可能です。

また外来での局所麻酔下では困難な手術に関しても、全身麻酔下で行っています。早期に社会復帰できるよう入院期間の短縮に努めています。



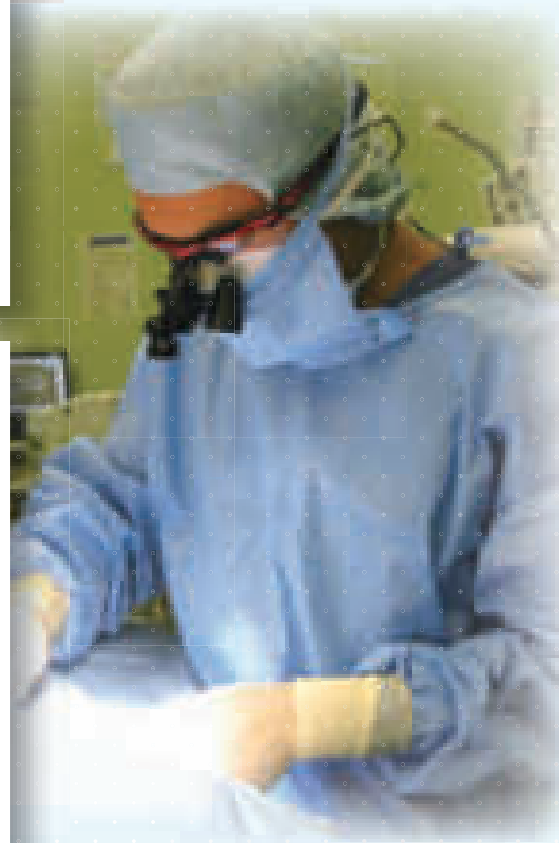
一言お願いします

予防医学、急性期治療、慢性期療養、終末期医療と幅広い分野で「やさしく生命(いのち)をまもる」という法人理念の実践を果たす責務を有する病院の中において、歯科口腔外科の課せられた職責は大きく、いかに肩から力を抜いて、かつ全身全霊を尽くして日々研鑽できるかなど、難しいことをつい考えてしまう今日この頃です。

今後も地域の医療機関、介護施設等と密接な連携を取りながら、ご高齢の患者様ならびにご家族の皆様の信頼にたる医療を心がけていきたいと思っております。

若輩かつ浅学の身ではございますが、生まれたばかりの脳は、「周りの環境に応じて柔軟に変化する能力」を持っています。フレッシュな気持ちで地域医療の発展のために精励いたす所存でございます。

「すーちゃん」と
「まいるくん」の



これからも
患者様の為に
がんばって
下さい。

緩和ケアだより

共に生き、花を見て、
歌を聴き、肌に触れること。

vol.
21



その瞬間を 共に生きる為に



緩和ケア病棟に異動し、8カ月が経ちました。

私は今ここで看護主任として、患者・家族様、看護スタッフと携わっています。今回、その中でも日々患者・家族様と真正面から向き合っている看護スタッフについてこの場をお借りし伝えたいと思います。

「仕事は何のためにしていますか？」やりがい、生計、自己成長、義務。それぞれ違っていいと思います。ここで勤務しているスタッ



フは一期一会を大切に、対象者が何を望み、大切に、自分達には何が出来るのかを常にアセスメントしています。頭を抱えながら悩むスタッフ達に「なぜ、そんなに頑張るの？」と尋ねた事がありました。「一週間後は考えられませんが、明日もです。この瞬間が最後かもしれないので。」ある研究者は、「ホスピスは、あと一日の命を与えることはしないが、その一日に命を与えるところ」と言っています。今の瞬間は、共に生き、花を見て、歌を聴き、肌に触れることが出来ることをスタッフは理解して関わっているのです。

それはエレベータの前でお出迎えさせて頂く入院当日から始まります。まだまだ緩和ケアというと、死を迎える場所という印象が強い中、「よく来てくださいました。お待ちしていました。」と、優しく手を握り、微笑むと一気に強張った顔から安堵の表情へと変わります。「これから一緒にたくさん事を考えさせてください。」一人ではない、一緒に・・・この言葉通り病状だけでなく精神面・社会面・スピリチュアル面に向き合います。時に自分の無力さに涙を流している場面も多く見かけます。もっ

と〇〇すれば良かった。早くに気付いていれば。と、後悔を耳にすることもあります。しかし、逝く前に患者様から「ここにきてよかったよ」遺族様からは「ありがとうございました」と病棟に向け素敵な言葉を残してくださいます。その言葉を受け止め、次に出会う患者・家族様へ返させて頂く。逝った後、家族様へ命は引き継がれますが、私達スタッフへも引き継がれるのです。

私は看護主任として引き継がれた命を育む為、環境を調整し、働きやすい職場を目指したいと思っています。そして、緩和ケアに興味のある方、一緒に看護を共有しませんか？

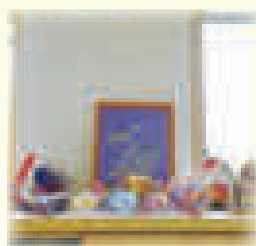
A-5 北病棟 山川 美佐



連携施設に おじゃましました！



すっきりとしたキレイな外観



人気のウォーキングマシン



広々とした室内



可能な方は立ちあがって参加☆



素敵な笑顔のスタッフさんでした

おすすめポイント！

- ・3カ月に1回看護師による体力測定
- ・看護師常駐、健康相談も可能
- ・強制はしていないので、好きなプログラムの参加やマシンを使用できる
- ・みんなで作り上げていく生活
- ・充実したフロアプログラム
- ・知識豊富なスタッフさん
- ・広々しているし、雰囲気も最高♪



コグニサイズ！



フィットネス型デイサービスとは、よく聞かれる食事や入浴など日常生活の介護を受けることのできるデイサービスとは違い、フロアプログラムとマシンを使用し、トレーニングを行い、運動機能の維持・向上を目指していくというものになります。ここを利用していただける方は介護度、要支援1から要介護5の方で杖での歩行が可能な方となっております。午前と午後で定員は25名、滞在時間は約3時間、看護師さんによる健康確認、準備運動をし、そこからは利用者様の希望するフロアプログラムやマシンを使ったトレーニングを実施されていました。

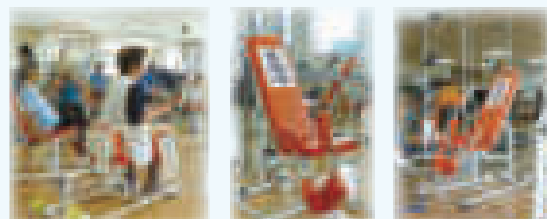
フロアプログラムにはプロの講師の方によるヨガや太極拳、健康運動実践指導者など資格を持たれた方や、運動に関する知識豊富なスタッフの方たちによるリズム体操やおなか引き締め体操などの集団体操があります。皆さまフロアプログラムに積極的に参加されていました！！

充実したフロアプログラム、種類豊富なマシンの他にビーナスクラブ深井さんでは毎日コグニサイズも本格的に導入されておられました。

コグニサイズとは運動と計算やしりとりなどの認知課題を組み合わせた造語で、簡単な計算などで頭を使いながら運動することで、認知機能の向上に効果があるといわれています。

マシンは円形に設置されており、スタッフの方も近くにおられますし、それぞれのマシンがどの部位に効果的かもわかりやすく記載されていました。

レクリエーションへの参加が苦手な方も集団でも個別でも活気のある楽しい健康づくりを行うことが出来るとたいへん好評です！運動不足が気になる方もいかがでしょうか？



皆さま楽しそうにマシンを使用されておられました

【施設概要】

フィットネス型デイサービス ビーナスクラブ深井

〒599-8272 大阪府堺市中区深井中町

☎072-279-0200

見学などご相談はこちらまで

栄養部便り

〈体の内側から
キレイに！〉



抗酸化食材でアンチエイジング

朝晩涼しくなり、食べ物がおいしい季節となりました。

今の時期に旬を迎えるさつまいもはビタミンCが豊富で、皮に含まれるポリフェノールの一種であるアントシアニンは、抗酸化作用があることから、アンチエイジング(老化を防ぐ)効果があると言われています。また、アーモンドなどのナッツ類には、食品から摂らないと不足してしまう必須脂肪酸や抗酸化作用のあるビタミンEが多く含まれており、これらをハチミツでコーティングすることで、栄養素を酸化させることなく効率よく摂取できます。

さらに、さつまいもは食物繊維も豊富なので腸内環境を整えて、体の内側からキレイにしてくれます。ぜひお試しください。

ハチミツがさつまいもの甘さを引き立てます

『さつまいものハニーナッツ』



材料(1人分)

●さつまいも

中1/3本(約80g)

●油

大さじ2

●ナッツ

10g

(アーモンドやカシューナッツ、クルミなど、お好みで)

●ハチミツ

大さじ1/2

①さつまいもはよく洗い、5cm幅の棒状に切る。

②①を油で炒め、焼き目がついたら皿に移す。

③ナッツは食べやすいように砕く

④ボウルにさつまいも、ナッツ、ハチミツを入れて和え、器に盛り付ける。



ワンポイントアドバイス



●さつまいもは、表皮の色が鮮やかでつやがあるものを選びましょう。

●ハチミツは砂糖より甘みが強いので、少量でも十分甘くなります。



看護部便り

その人の立場に立った看護・介護を提供するために

B2N病棟で取り組み良い結果となっている事例を紹介します。

患者様によっては、鼻から胃までのチューブを挿入し栄養を送り込む事がありますが、そのチューブの不快感から自分で抜いてしまう方、又、心臓の近くの太い血管を使って高カロリーの点滴をしている時、そのチューブを抜こうとする方、その他、生命に危険が及ぶようなときには、ミトン型の手袋を使用して指の自由を制限するという身体抑制を行わざるをえない場合がしばしばあります。そうすると患者様は痒いところも搔けない状況になり強いストレスを感じます。ミトンの中は蒸れて不快になり、最終的には指が屈曲拘縮して伸びなくなる状況を招きます。そこで当病棟では患者様の腕の動作状況を見てから、スタッフで話し合いミトンによる身体抑制が必要なのか否か検討して、判断するようにしています。

ミトンを使用する事で起こる患者様や家族の諦め、絶望感などの精神的な弊害。拘縮や身体機能の衰えなどの身体的弊害。患者の安全を守る為という口実の元、あまり工夫されていないケアの提供、忙しさから安易に拘束するうしろめたさによる、スタッフのモチベーションの低下等が生じてきます。

写真は、軍手を利用した手袋を作成し使用していますその一例です。

他の病院からミトンを使用した状態で入院してこられた方でも90%以上が抑制解除に繋がっています。家族が抑制を強く希望しておられた事例でも、ぬいぐるみ付きのミトンを見て喜ばれることも多くなってきました。作成したミトン使用の効果は、お見舞いに来られた家族が、自分の身内に関わってもらっているという安心感にも波及しています。

人間としての人權を尊重し、尊厳を守りその人の立場に立った看護・介護を提供していきたいという思いから日々多忙な中にもあってもスタッフ一同、奮闘しています。

(ぬいぐるみ付きミトン作製に関するお問い合わせは病棟まで)



手作りのミトン

市販のミトン



当院へのアクセス



道路事情により遅れる場合がありますので
あらかじめご了承ください。

電車でお越しの方

- ①南海高野線「中百舌鳥駅」、
地下鉄御堂筋線「なかもず駅」より、
南海バス「もず陵南町西」下車南へ徒歩5分、
もしくはタクシー(2.2km)
- ②JR阪和線「上野芝駅」、
泉北高速鉄道「深井駅」より、
病院送迎バス、もしくはタクシー(1.7km)

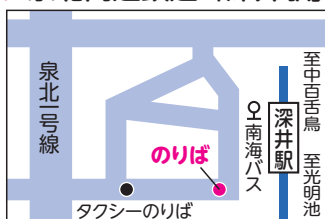
お車でお越しの方

- ①阪神高速堺線終点下車、26号線浜寺中学校
左折、約10分
- ②阪和自動車道堺IC下車、約15分

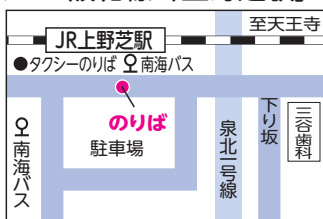
送迎バスが駅から送り迎え致します。



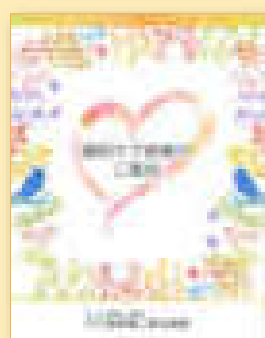
▶ 泉北高速鉄道「深井駅」



▶ JR 阪和線「上野芝駅」



※深井駅のバス乗り場は事情により若干移動することがあります。
※道路事情により遅れる場合がございますのであらかじめご了承ください。



緩和ケア病棟の
ご案内がリニューアル
されました!



送迎バス時刻表

泉北高速鉄道 深井駅					
平日・土曜			日曜・祝日		
深井駅→病院	病院→深井駅		深井駅→病院	病院→深井駅	
7 15 40	05		7 15 40	05	
8 00 20 40			8 00 20 40		
9 20 55	10 45		9 20 55	10 45	
10 15 40	05 30		10 15 40	05 30	
11 15 40	05 30		11 10 50	00 40	
12 30 50	40		12 50	40	
13 20 50	10 40		13 20 50	10 40	
14 20 50	10 40		14 20 50	10 40	
15 10	00 45		15 10	00	
16 00 25 50	15 40		16 10 45	00 35	
17 15 40	05 30 55		17 40	30 50	
18 05 30 55	20 45		18 00 20 40	10 30 50	
19	10 35		19	15 40	
20	15		20	15	

JR 阪和線 上野芝駅

平日・土曜			日曜・祝日		
上野芝駅→病院	病院→上野芝駅		上野芝駅→病院	病院→上野芝駅	
7 15 40	05		7 15 40	05	
8 00 20 40			8 00 20 40		
9 20 55	10 45		9 20 55	10 45	
10 15 40	05 30		10 15 40	05 30	
11 15 40	05 30		11 10 30	00 20	
12 30 50	20 40		12 20	10	
13 20 50	10 40		13 20 50	10 40	
14 20 50	10 40		14 20 50	10 40	
15 10	00 45		15 10 50	00 40	
16 00 25 50	15 40		16 45	35	
17 15 40	05 30 55		17 40	30 50	
18 05 30 55	20 45		18 00 20 40	10 30 50	
19	10 35		19	15 40	
20	15		20	15	



撮影者:職員 西村 太一



医療法人 錦秀会

阪和第二泉北病院

【住 所】〒599-8271 大阪府堺市中区深井北町3176番地
【連絡先】TEL. 072(277)1401(代)
【U R L】http://www.kinshukai.or.jp/kinshukai/hanwadaini/

